

# 記 入 の し か た

## ( 不 動 産 鑑 定 士 用 )

この希望届出書は、鑑定評価員等（鑑定評価員、主幹鑑定評価員、副主幹鑑定評価員、統括鑑定評価員及び副統括鑑定評価員をいいます。）及び土地評価精通者となる希望を申し出る不動産鑑定業者ごとに作成してください（本社、支社の別に作成してください。）。

(注) 1 不動産鑑定士（不動産鑑定士補を含む。以下同じ。）以外の者が土地評価精通者に選任されることを希望する場合には、本様式を使用せず、「土地評価精通者の希望届出書（不動産鑑定士以外用）」を使用してください。

2 不動産鑑定業者に従事する不動産鑑定士が、その不動産鑑定業者の業務としてではなく、その不動産鑑定士（個人）の業務として土地評価精通者の業務に従事することを希望する場合は、「1 不動産鑑定業者に関する事項」欄には記入せず、「2 不動産鑑定士に関する事項」欄のみ記入してください。

① 「不動産鑑定業者の名称等」欄

・ 「代表者の役職名」欄

「代表取締役」、「代表理事」等の代表者の役職名を記入してください。

④ 「鑑定評価員等・土地評価精通者の希望」欄

両方へ選任されることを希望する場合は、両方にチェックしてください。

⑤ 「住所」欄及び⑩「電話番号」欄

不動産鑑定業者に従事する不動産鑑定士が、その不動産鑑定業者の業務としてではなく、その不動産鑑定士（個人）の業務として土地評価精通者の業務に従事することを希望する場合に限り、記入してください。

⑪ 「メールアドレス」欄

局資産評価官等からのメールを受信する際のメールアドレスを記入してください。

⑬ 「実績」欄

(注) 鑑定評価を行った件数には、公的土地評価に係る鑑定評価の件数を含みます。

・ 「一般の鑑定評価」欄

直近3年間（令和3年1月1日から令和5年12月31日まで。以下同じ。）を対象として、一般の鑑定評価（大規模工場用地及びゴルフ場用地等の鑑定評価を除く。）を行った件数を記入してください。

・ 「大規模工場用地の鑑定評価」欄

直近3年間を対象として、当該希望届出書を提出する国税局管内において大規模工場用地（工場、研究開発施設等の敷地の用に供されている宅地及びこれら宅地に隣接する駐車場、福利厚生施設等の用に供されている一団の土地で、その地積が5万平方メートル以上のもの）の鑑定評価を行った件数を記入してください。

・ 「ゴルフ場用地等の鑑定評価」欄

直近3年間を対象として、当該希望届出書を提出する国税局管内においてゴルフ場用地等（ゴルフ場、遊園地、競馬場その他これらに類似する施設の用に供されている土地）の鑑定評価を行った件数を記入してください。

・ 「地価公示担当の有無」欄、「都道府県地価調査担当の有無」欄及び「固定資産税鑑定担当の有無」欄

その担当の有無をチェックしてください。また、「有」にチェックした場合には、所属分科会名及び担当市区町村名を記入するとともに、代表幹事等を担当している場合は該当する項目をチェックしてください。

# 記 入 の し か た

( 不 動 産 鑑 定 士 以 外 用 )

この希望届出書は、土地評価精通者となる希望を申し出る者が不動産鑑定士以外の者である場合に使用します。

また、希望を申し出る者が従事する法人（個人事業者を含む。以下同じ。）ごとに作成してください（本社、支社の別に作成してください。）。

(注) 土地評価精通者として選任されることを希望する者が、その者の従事する法人の業務としてではなく、その者（個人）の業務として土地評価精通者の業務に従事することを希望する場合は、「1 法人等に関する事項」欄には記入せず、「2 個人に関する事項」欄のみ記入してください。

① 「1 法人等に関する事項」欄の「代表者の役職名」欄

「代表取締役」、「代表理事」等の代表者の役職名を記入してください。

③ 「住所」欄及び⑦「電話番号」欄

土地評価精通者として選任されることを希望する者が、その者の従事する法人の業務としてではなく、その者（個人）の業務として土地評価精通者の業務に従事することを希望する場合に限り、記入してください。

⑥ 「所属部署及び役職等」欄

土地評価精通者として選任されることを希望する者が、その者の従事する法人の業務としてではなく、その者（個人）の業務として土地評価精通者の業務に従事することを希望する場合は、所属部署及び役職名と併せて勤務先の所在地及び名称を必ず記入してください。

⑩ 「土地評価等に関する業務の内容」欄

現在、従事している土地評価等に関する業務の内容（担保評価、売買の仲介等）を記入してください。